# OpenRTM-aist (Java) - 整備 #3351

## OpenRTM-aist-Javaのbranches/RELENG_1_1を整理する

2015/10/28 15:14 - n.kawauchi

| | | | |
|---|---|---|---|
| **ステータス:** | 終了 | **開始日:** | 2015/10/28 |
| **優先度:** | 通常 | **期日:** | |
| **担当者:** | n.kawauchi | **進捗率:** | 100% |
| **カテゴリ:** | | **予定工数:** | 0.00時間 |
| **対象バージョン:** | RELENG_1_1 | | |

**説明**

- 1.1.1版リリースに向けての作業
- 1.1.1版のインストーラ・パッケージは、branches/RELENG_1_1からtagを打って作成する
- 1.1.0版はtrunkからtagを打ってしまったので、branches/RELENG_1_1へのマージ作業が滞っていた.　この状態を改善させる.

## 履歴

### #1 - 2015/10/30 18:46 - n.kawauchi

*- 進捗率 を 0 から 100 に変更*

- 作業途中で断念した。現時点での　branches/RELENG_1_1 r747 は、ビルドが通らない！
- マージ作業において修正の詳細を把握していないため、解決の見通しが立たない。
  他の作業も押していること、1.1.0版をtrunkソースでリリースしてしまったことも合わせ、1.1.1版もtrunkソースを利用する方向として中断した。
- 作業経緯は以下の通り。（間違って途中からやり直した）

---

- 目的：ECの大幅変更に関する修正は RELENG_1_2 の修正のため外し、これ以外の修正をtrunkからマージする

- ECの大幅変更に関する修正はどのリビジョン？
  - １回目の作業はr621と勘違い
  - ２回目の作業でr661のことだと理解し、１回目の結果をr661をマージする前へ戻す
    - r738「[compat] reverted to r731. Canceled r732 -737.」

- マージ方法
  - branches/RELENG_1_1は、trunkのr606から作られた状態だったので、trunkのr622～727がマージ対象と判断
  - TortoiseSVNを使い、trunkの該当するリビジョンを古い順番に１つづつマージテストを行う
  - 警告メッセージが出ないリビジョンをマージし、trunkのログメッセージに[compat]を付加した
  - 「競合（おそらく）」の警告が出たリビジョンはログメッセージを[incompat,->RELENG_1_2]としてマージしなかった
  - 競合の警告が出たファイルの修正内容を見て対応することはせず、他の問題ない修正も含め、このリビジョン全てをマージから外してしまった

- ビルドエラー内容
  - コンソール出力結果を見ると、jp.go.aist.rtm.RTC/src/jp/go/aist/rtm/RTC/RTObjectStateMachine.java でシンボルを見つけられないというエラーになっている。
  - このファイルの変更があるのは、r742「[compat,merge] r662,663,670,672,673 merged from trunk.」のマージでの、r672, 673の修正。
  - Jenkinsのジョブ 01_openrtm-java-build-branches はコミットされると自動でビルドする設定になっていて、r741「[compat,merge] r638 merged from trunk.」のコミットまでは正常にビルドできていた。

### #2 - 2015/11/20 09:31 - n-ando

*- ステータス を 新規 から 終了 に変更*